2026年11月12日

各　　位

会　社　名　　日産証券グループ株式会社
代表者名　　代表取締役社長　二家英彰
（コード番号　8705　東証スタンダード）
問合せ先　　常務取締役
役職・氏名　　マネジメント本部長　近藤竜夫
電　　話　　０３－６７５９－８７０５

超低遅延FPGAリスクフィルターシステムの共同開発・展開に関するお知らせ

当社の連結子会社であるNS FinTech株式会社（代表取締役社長：平尾友亮、以下「NS FinTech」といいます。）は、高度なFPGA（Field-Programmable Gate Array）技術を有するIntellectual Highway株式会社（代表取締役：貞末多聞、以下「IH社」といいます。）と提携し、HFT（高頻度取引）ユーザー向け「超低遅延FPGAリスクフィルターシステム」を共同開発し、提供を開始することをお知らせいたします。

記

1. 背景と課題

現在、日本の証券取引所において顧客がDMA（Direct Market Access）取引を行う際は、証券会社が管理するリスクフィルターを経由して各取引所に発注する必要があります。このリスクフィルターは、誤発注やシステミック・リスクを未然に防止し、市場の公平性と安全性を維持するための極めて重要な機能です。その反面、各取引所への発注時に遅延を生じさせる一因ともなり得るため、システム上の遅延改善はHFTユーザーや受託証券会社にとって重要な課題となっております。

2. 本提携の狙い

近年、金融ITや最先端のハードウェア設計といった先進分野においては海外勢の躍進が目覚ましく、国内の取引インフラにおいても海外製ソリューションへの依存度が高まりつつあります。本提携では、当社グループが持つ市場取引の専門的知見・顧客基盤と、IH社が持つ最先端のFPGA技術を掛け合わせることで、こうした現状に一石を投じる「日本発」の革新的なシステムを共同開発し、展開いたします。

3. システムの特長と今後の展開

世界最高水準の超低遅延を誇る本ソリューションにより、高い安全性を維持したまま、マーケットメーカーをはじめとするHFTユーザーの取引環境を改善します。これにより、多くの市場参加者がより良いスプレッドを享受できる環境の実現を目指すとともに、日本の金融・IT技術における国際競争力の底上げに貢献してまいります。

なお、本システムは第一号案件として、当社の連結子会社である日産証券株式会社の東京証券取引所におけるHFTユーザー向けリスクフィルターに採用され、2026年11月より稼働いたしました。今後は、注

文執行を行う証券会社を限定しないNS FinTechの「ブローカーニュートラルサービス」の一環として提供されるため、より幅広いユーザーにご利用いただく予定です。

【本件に関するお問合せ】

NS FinTech株式会社 ICTソリューション部

Email：contact-g@ns-fintech.co.jp

■ Intellectual Highway社について

代表取締役 貞末 多聞

URL： https://www.i-highway.com/

以　上